

平成23年度 岐阜県高等学校バスケットボール新人大会
 兼 東海高等学校バスケットボール新人大会県予選会
 大会2日目:平成24年1月28日(土)
 会場:岐阜メモリアルセンターふれ愛ドーム・で愛ドーム

男子の部

<審判>

Aブロック 決勝	岐阜農林	70	$\begin{bmatrix} 19 - 8 \\ 16 - 24 \\ 23 - 14 \\ 12 - 13 \end{bmatrix}$	59	長良	菅野 浩・河村好展
Bブロック 決勝	富田	74	$\begin{bmatrix} 14 - 16 \\ 23 - 13 \\ 12 - 14 \\ 25 - 5 \end{bmatrix}$	48	中津川工	相宮俊郎・林 義貴
Cブロック 決勝	岐阜総合	89	$\begin{bmatrix} 13 - 11 \\ 19 - 16 \\ 28 - 8 \\ 29 - 22 \end{bmatrix}$	57	高山西	棚橋英一・古田 怜
Dブロック 決勝	美濃加茂	126	$\begin{bmatrix} 37 - 6 \\ 18 - 12 \\ 30 - 6 \\ 41 - 10 \end{bmatrix}$	34	岐阜北	松浦由和・清水 潤
5位決定 予備戦	長良	73	$\begin{bmatrix} 22 - 6 \\ 23 - 15 \\ 18 - 13 \\ 10 - 19 \end{bmatrix}$	53	中津川工	小森邦弘・大豆村齊
5位決定 予備戦	岐阜北	93	$\begin{bmatrix} 10 - 23 \\ 21 - 17 \\ 32 - 28 \\ 30 - 20 \end{bmatrix}$	88	高山西	津田健介・廣瀬卓哉
決勝 リーグ	岐阜農林	75	$\begin{bmatrix} 19 - 12 \\ 25 - 11 \\ 19 - 13 \\ 12 - 23 \end{bmatrix}$	59	富田	大江裕之・佐伯和哉

両チームともハーフコートマンツーマンでスタートする。岐阜農林は、⑪田中のミドルシュートや⑫水口のドライブで流れをつかみリードする。富田も⑤加藤のミドルで得点するが、なかなか攻めきることができない。第1ピリオドは岐阜農林が19-12と一歩リードする。

第2ピリオドに入ると、岐阜農林は速いパス回しから⑬浅村、⑥林の3点シュートや、⑦渡邊のゴール下シュートで得点を重ねていく。富田もドライブで得点しようとするが、トラベリングなどバイオレーションが多く、得点に結びつかない。第2ピリオドを終わって、岐阜農林が44-23とリードする。

第3ピリオドに入っても流れは変わらず、岐阜農林は⑬浅村のドライブや、⑮酒井の3点シュートで相手の追撃を許さない。富田も⑥安藤のゴール下シュートや、⑬桑原のミドルシュートで得点するが、追いつけられない。

第4ピリオド、岐阜農林は次々に控え選手を出場させ、⑮酒井の3点シュート、⑰寺内の速攻で得点をあげた。岐阜農林は、スタートメンバーが全員2桁得点をあげるバランスよい攻めで勝利し、決勝リーグの1勝目を勝ち取った。富田も、速い展開から⑭大滝のゴール下シュートや、⑪真鍋の3点シュートで必死の追い上げを見せたが、前半の失点を取り戻すには至らなかった。(吉福 司)

決勝 リーグ	美濃加茂	83	$\begin{bmatrix} 18 - 16 \\ 18 - 21 \\ 17 - 12 \\ 30 - 23 \end{bmatrix}$	72	岐阜総合	増田博徳・野々村日希
-----------	------	----	--	----	------	------------

両チームともハーフコートマンツーマンでスタートする。美濃加茂は④平佐田の外角シュート、⑥范のインサイドを中心に速い展開でリズムよく攻めていく。対する岐阜総合は、④谷、⑨菅野が外角のシュートを次々と決める。両チームとも粘り強いディフェンスとリバウンドで一進一退の攻防が続く。前半は互いに譲らず、岐阜総合が37-36と1点リードして折り返す。

第3ピリオドに入ると、岐阜総合はディフェンスを2-3ゾーンに変え、⑥松岡のミドルシュート、⑨菅野の3点シュートで6点差とリードを広げる。しかし美濃加茂はタイムアウト後ディフェンスを2-3ゾーンに変えて、攻めても⑥范、⑧赤土の高さを生かしてポストプレーで相手のファウルを誘い、フリースローを確実に決めて逆転に成功する。美濃加茂が53-49と4点リードで最終ピリオドを迎える。

第4ピリオド、美濃加茂は④平佐田が落ち着いてゲームをコントロールし、インサイドの⑥范、⑧赤土にボールを集めて着実に加点し、リードを広げていく。美濃加茂はオフェンス、ディフェンスともリバウンドを支配し、⑥范の30点をあげる活躍で83-72で勝利し、決勝リーグの1勝目をあげた。岐阜総合も④谷が第4ピリオドだけで4本の3点シュートを含む14得点をあげ、最後までオールコートマンツーマンで必死にボールを追いかけたが、再逆転はならなかった。(林 義貴)

女子の部

<審判>

Aブロック 決勝	岐阜女子	141	$\begin{bmatrix} 39 - 11 \\ 26 - 13 \\ 41 - 12 \\ 35 - 1 \end{bmatrix}$	37	大垣商	小島明・森久美子
Bブロック 決勝	土岐商	64	$\begin{bmatrix} 11 - 13 \\ 23 - 7 \\ 13 - 22 \\ 17 - 19 \end{bmatrix}$	61	高山西	小牧秀則・名越龍男
Cブロック 決勝	県岐阜商	86	$\begin{bmatrix} 26 - 12 \\ 18 - 11 \\ 25 - 13 \\ 17 - 14 \end{bmatrix}$	50	長良	菅野孝弘・中川雅也
Dブロック 決勝	岐阜総合	78	$\begin{bmatrix} 16 - 13 \\ 23 - 9 \\ 28 - 19 \\ 11 - 15 \end{bmatrix}$	56	岐阜農林	小森裕子・加藤文

5位決定 予備戦	高山西	107	$\begin{bmatrix} 25 - 12 \\ 27 - 19 \\ 28 - 10 \\ 27 - 13 \end{bmatrix}$	54	大垣商	米田 康・菅野恵美子
-------------	-----	-----	--	----	-----	------------

5位決定 予備戦	長 良	71	$\begin{bmatrix} 21 - 8 \\ 19 - 20 \\ 18 - 11 \\ 13 - 10 \end{bmatrix}$	49	岐阜農林	鈴木雅雄・谷口武久
-------------	-----	----	---	----	------	-----------

決勝 リーグ	岐阜女子	117	$\begin{bmatrix} 24 - 13 \\ 29 - 3 \\ 31 - 8 \\ 33 - 10 \end{bmatrix}$	34	土岐商	松野瑞穂・瀬川雄一郎
-----------	------	-----	--	----	-----	------------

岐阜女子はオールコートマンツーマン、土岐商はハーフコートマンツーマンで始まる。岐阜女子は、センター⑦アイダの高さを生かし、インサイドで次々に得点をあげる。土岐商も⑤大澤のレイアップシュートなどで対抗するも、思うようにシュートまでいけない。第1ピリオドは岐阜女子が24-13とリードする。

第2ピリオドに入ると、岐阜女子はディフェンスの動きがよくなり、相手の攻撃を止めては⑨鐘ヶ江(さ)のレイアップや、④小林のドライブなどで次々と得点をあげる。土岐商はシュートまで持ち込めなくなり、このピリオドはわずか3得点に終わる。前半を終わって、岐阜女子が53-16と大きくリードを奪う。

第3ピリオド、岐阜女子は⑧ヤシンのインサイドや、⑪水野の確率の高いジャンプシュートで次々に得点を重ねていく。土岐商も④深津から⑥林への合わせのプレーで得点をあげる。第3ピリオドで、岐阜女子が84-24とさらにリードを広げる。

第4ピリオド、岐阜女子はベンチメンバーを全員出場させるが、⑬高橋、⑯廣瀬、⑭和田らが次々にシュートを決める。最後は岐阜女子が117-34の大差をつけて1勝目をあげた。土岐商も近年力をつけ、12年ぶりのベスト4進出となったが、このゲームでは力を出し切れなかった。(岩井憲司)

決勝 リーグ	県岐阜商	69	$\begin{bmatrix} 17 - 15 \\ 22 - 6 \\ 13 - 15 \\ 17 - 19 \end{bmatrix}$	55	岐阜総合	角平和優・中村祐貴
-----------	------	----	---	----	------	-----------

両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。県岐阜商は⑧柘植のドライブで先制、岐阜総合は④鈴木が3点シュートで追い上げ、一進一退の攻防が続く。第1ピリオドは県岐阜商が17-15とリードする。

第2ピリオド、県岐阜商は④赤塚のミドルシュート、⑪津谷の3点シュートなどで順調に得点を重ねていく。岐阜総合は、相手の厳しいディフェンスにインサイドを封じられ、ノーゴールの時間が続く。途中ディフェンスをゾーンに変えるが、リズムを取り戻せず、このピリオドわずか6得点に終わる。前半を終わり、県岐阜商が39-21とリードして折り返す。

第3ピリオドに入り、県岐阜商はリバウンドシュートやルーズボールに頑張りを見せ、⑧柘植がジャンプシュートを確実に決め、互角の展開を見せる。岐阜総合も⑦伊藤のミドルシュートや、⑥越田のポストプレーで粘りを見せ、必死に追い上げる。第3ピリオドが終わり、県岐阜商が52-36と優位にゲームを進める。

第4ピリオド、県岐阜商は全員がよく走り、ディフェンスやリバウンドにも粘りを見せ、主導権を渡さない。最後も、⑪津谷が続けてシュートを決めて、追い上げる相手を振り切り、69-55で勝利して決勝リーグの1勝目をつかんだ。岐阜総合も④鈴木、⑤小西のドライブから、⑥越田、⑦伊藤が合わせてシュートを決めるが、追い上げるまではいかなかった。(中田真由美)